



左から三宅さん(社会福祉事業団労組)、垣下さん(児童館労組)、土井さん(ひとまち労組)、平田さん(広島市職労)

第18回地方自治研究全国集会in広島 (全国自治研集会)

- 10月3日(土)12:45~17:00予定
アステールプラザ(広島市中区古加町4-17)
全体会:オープニング、記念講演、基調報告他
- 10月4日(日)9:30~15:30予定
アステールプラザ、広島市文化交流会館、
国際会議場で15の分科会と1つの講座

全国自治研集会は、自治労連が事務局となり、住民や学者とともに、すべての住民、公務公共労働者の幸せをめざし、隔年で開催しています。広島開催成功をめざし、「2026新春座談会」で、公務公共の仕事と誇りや組合員へのメッセージを語り合いました。



どーでも暮らしても、誰もが幸せに 第十八回地方自治研究全国集会in広島を成功させよう

公務公共の仕事は どこにあるべき?

平田

平田 この地域に住んでいても地域住民が困らない地域に根ざした生活ができるよう、保育についても民間に丸投げじゃない、自治体が支えるっていうのが公務公共なんだろうなっていうふうに思います。

垣下 児童館や放課後児童クラブで言うと、子どもたち一人ひとりが大事にされる居場所を作ってあげる、ということが大切だと思います。

三宅 私は福祉の現場で働いているのですが、公務公共サービスの重要さを改めて感じています。本来にいいサービスを提供できるような仕組みにしたい。民間では受け入れられないと困っている人たちのために、やっぱり最後のセーフティネットでありたいなとは思っています。

土井 公民館の場合は、公務公共であるからこそ、児童館や学校、PTA、子ども会、社協さんなど地域の団体と繋がれるのだと思います。公民館として地域の学びを保障することが大切だと思うので、地域の人たちが繋がっていることは公共である必要があると感じます。

一方、指定管理者制度が入ったことで広島市と発注者・受注者というような上下関係ができてしまいい意見を出し合える立場ではなくなりました。影響は大きいと思います。指定管理は期間契約なので、施設修繕や耐久消費財の購入などは10年計画で考えないといけないのに、5年後にはないかもしれないというところで計画も立てられないです。

写真右:垣下さん
写真下:土井さん



イメージキャラクター
「もみじっちゃん」

自治研に向けて 取り組みたいことは?

土井 改めて自分たちの仕事を見つめ直すことや、振り返りの会を持てたらいいなと思います。それとともに、他の今まで知らなかった分野の業務を知ることも大事だな。

垣下 私は自治研で現地分科会のフィールドワーク「軍都広島」の加害と被害の歴史」を担当するんですが、つい先日打ち合わせをして知らないことばかりだと感じたので、まづ勉強することから始めたいと思います。

三宅 自治研の要請レポートをしっかりと考えながら、自分たちの仕事に幅広く自治体の仕事を学んで正しい知識を得て、自分の仕事や周りの仕事への理解を深めたいです。

平田 やはり組織拡大を



写真右:三宅さん 左:平田さん

手綱が重要!? 駆け抜ける、丙午!!

今年の干支「午」は古くから十二支の中でも縁起の良いものとされ、馬の走る・跳ねるイメージから、活発で前向き・物事がうまくいく・努力が実る年などと言われています。動物園の馬たちは…馬車馬ではないので、馬車馬のように働きませんが、優しい瞳、そしておおらかな心で皆様のご来園をお待ちしております。午年の中でも丙午は特に勢いのある年になるということですが、ここで乗馬に覚えありの私から皆様にアドバイスをひとつ。しっかり脇を閉め、時には手綱を引き、時には馬にゆだね、馬を御す。これがこの1年を勢いよく駆け抜けるための秘訣と言えるでしょう。

↑安佐動物公園にて撮影

動物園
よもやまばなし
連載
22

で、馬車馬のように働きませんが、優しい瞳、そしておおらかな心で皆様のご来園をお待ちしております。午年の中でも丙午は特に勢いのある年になるということですが、ここで乗馬に覚えありの私から皆様にアドバイスをひとつ。しっかり脇を閉め、時には手綱を引き、時には馬にゆだね、馬を御す。これがこの1年を勢いよく駆け抜けるための秘訣と言えるでしょう。

しつかりやっていきたいと思えます。この自治研集会への参加を呼びかけることで、組合がこういう活動もしているのを知っていただきたいと思います。そして、広島市職労は2月から「職場課題交流会(仮題)」を2、3回開催する準備をしています。

組合員のみなさんに 一言どうぞ!

平田 自治研は仕事を俯瞰して見つめ直せる機会ではないかと。市民に対してどのように仕事をしていくべきか、そのための人員体制や働き方を一緒に考えたいです。

土井 秋は公民館まつりもありですが、勉強会のつもりで参加してほしいですね。

三宅 全国の仲間が集まり、幅広いテーマで、みなさんに興味のあるテーマがあると思います。気楽な気持ちで学びの場に参加してください。お待ちしております。

2026
春闘

「生計費調査」で あるべき賃金水準を

第2回・生計費調査
の大切さと希望が
持てる賃金とは

前回、自治労連が提唱する「最低生計費」の問題で、自治労連が現在取り組んでいる「全国いっせい生計費調査」についてお話ししました。現在各単組で取り組まれていると思いますので、今回は、この調査の大切さと希望が持てる賃金とは何かについて考えていきたいと思います。

1 この調査の大切さ

前回公務・公共職場ではたらく労働者の賃金について考える時に、人事院勧告が示す「標準生計費」が重要な指標であることを説明しました。し

かしその額は、世帯人数一人で12万5060円、と「標準」とはかけ離れたとされています。これでは生活できない、できたととしても生きていくだけで精一杯ではないかと思

います。日本国憲法25条では、全ての国民が「権利として有する」のは「健康で文化的な最低限度の生活」としています。「生きていくだけ」で精いっぱい

自治労連はこの標準生計費の反証として「最低生計費」を調査し、「健康で文化的な最低限度の賃金制度について、賃金要素があると思

生活」を送るには実際にいくら必要なのかを明らかにし、待遇改善への大きな武器としています。この調査は調べることが多岐に渡り大変ではありますが、この調査によ

り、「憲法25条通りの生活ができる生計費」が分かると思われますので「全国いっせい生計費調査」には、ぜひ取り組んでいただきたいと思います。

2 働く希望が持てる賃金とは

労働者が希望を持てる賃金制度については、色々な要素があると思いますが、大切なものの一つに、安定性があると思

います。生活に必要な収入が安定して得られることは、働く希望を持つ上で不可欠なものです。生活に不安を抱えて

いては将来に希望は持てません。「安定した生活ができる賃金」はまさに働く希望が持てる賃金の大きな柱となるものだと思います。

労働組合の団結の力で今回の「全国いっせい生計費調査」に取り組む、今後の賃金闘争に向け、賃上げ交渉の大きな武器としていきま

しょう。昨年12月15日、呉市の学校法人青明学園認定こども園せいれんじ、保育園駅前

育士20名が、広島自治労連広島自治体関連一般労組「せいれんじ分会」を結成しました。分会結成に至る経緯は、一本の労働相談の電話でした。

仲間たちは、労働法に基づく職員の賃金・労働条件、労働環境等を整備し、職種の専門性を発揮しながら、安全に安心して、働きがいのある職場を求める、という当たり前の要求

で団結し、結成しました。業務が慌ただしいなか、ZOM機能を活用した会議も行いました。

今後は団体交渉を重ねながら、一つひとつの要求を勝ち取り、保護者とともに子どもたちの健やかな成長のために奮闘する決意を固めました。



分会結成時に中石執行委員長からあいさつ



広島自治労連
女性部
第32回大会

すべての女性が経済的に 自立できる社会にしよう



大会に先立ち、秋風亭小まゆさんの落語「禁酒番屋」を鑑賞しました。笑うこと、口角をあげるこの大切さを教えられ

落語「禁酒番屋」に
学ぶ「権力者」とどう
やり取りするか

12月21日(日) 10時から広島ロードビル3階大会議室で、広島自治労連女性部第32回定期大会をオンライン併用で開催しました。

定期大会では主催者を代表して小笠原女性部長が、感謝の言葉の大切さを語りました。来賓の中石執行委員長は、対話と学び合いの大切さに触れながらあいさつしました。



小笠原和恵女性部長

働く女性の数は増えたが、男女の賃金格差は変わらない問題

執行部からの運動方針では、働く女性の数は増えましたが、男女の賃金格差はそのままであることは問題。すべての女性労働者が経済的に自立できる社会、困った時には市役所や区役所などの身近な窓口ですぐに相談できると提起しました。

続いて、四単組(広島市職労・ひと・まち労組・留守家庭子ども会労組・児童館労組)から活動報告がありました。働きやすい職場づくりへの取り組み、働く人の幸せを大切に考えた取り組みが生き生きと語られました。

大会の議案は全て採択され、新旧役員の挨拶を行いました。

最後に、女性部役員が切明千枝子歌集「ひろしまを想う」から十句、朗読しました。女性部は、戦争反対・核兵器廃絶を訴え、学習と運動を続けていきます。

はたらく女性の広島県集会
2/15(日) 13時~16時15分
ロードビル・オンライン併用
テーマ「日本国憲法が謳うジェンダー平等とは」
記念講演講師：青龍美和子弁護士(東京法律事務所)
参加費500円：組合員は広島自治労連が負担します。

戦争反対・核兵器廃絶を求め、訴え続ける

写真左：そごう前
写真下：広島市役所前



2026春闘勝利!

1月6日(火)午前7時30分から広島市内6ヶ所で40名が参加、元気づく2000枚の春闘勝利ピラを配布。



呉を再び戦争の基地にしない!



参加者は警固屋体育館からアレイからすじま公園までの約1.8kmをピースウォーク。

12月20日(土)、呉市警固屋体育館で「呉の未来を考える12・20集会〜呉を再び『軍港』にするって、ほんとにいいの?」が開催され、県外からも含め400人が参加。全国で進行している軍事再要塞化を阻止するため、全国の住民運動と連帯することが求められます。